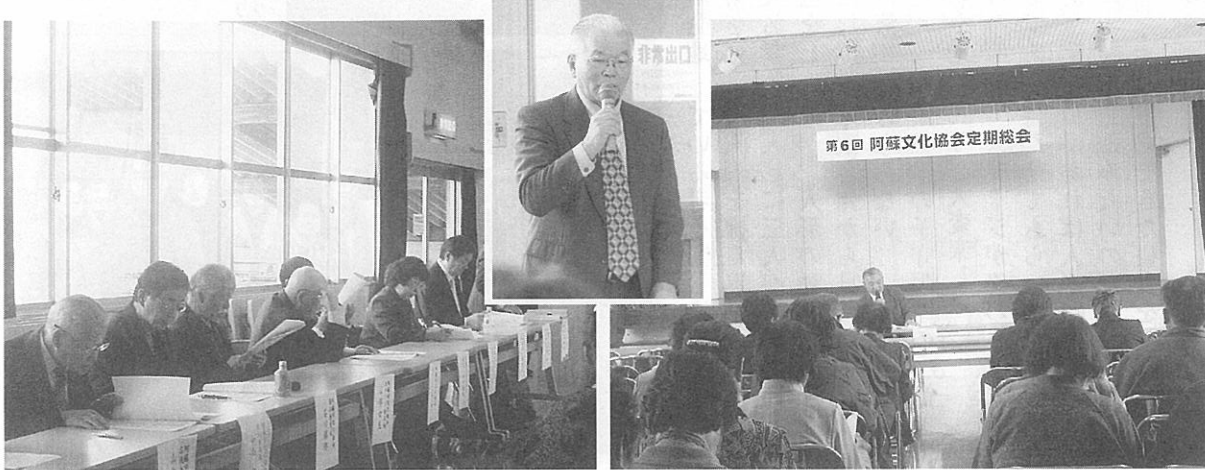


平成22年度 阿蘇市文化協会定期総会開催

第6回の阿蘇市文化協会定期総会が4月24日（土）就業改善センターで開催されました。佐藤阿蘇市長のメッセージが日吉教育長から披露され、さらに高藤市議会議長からご挨拶を頂きました。議長に大木福男氏（詩吟）を選出して平成21年度の事業報告と会計並びに監査結果が報告され承認されました。引き続き事務局より、平成22年度の事業計画と予算案の説明があり、これらも原案通り承認されました。また協会規約においては、各種委員会の構成と役割を規約の中で明記するとして改定が提案され、これも承認されました。




第10号
阿蘇市文化協会
広報委員会
〈印刷所〉
(有)ヤマベ印刷

梅雨期も過ぎ去り、日々真夏の気候となりました。会員及び市民の皆様方にはますますご清祥のことと存じます。日頃から阿蘇市文化協会に対し絶大なご理解とご支援、ご協力をいただき深く感謝を申し上げます。二十二年度も既に中盤を迎え、鋭意当初の計画のもとに進めています。本年度第六回阿蘇市文化祭も来る十一月二日（火）・三日（水）として、現在まで二回の実行委員会の会議を開き、検討・協議を致しております。会員の皆様方には切磋琢磨して、その準備や稽古など日夜努力されておられると思います。年次を重ねるごとに優れた、充実した成果が披露されんことを期待し、切望して止まないところで。次に、一般会員の研修会実施につきましては、八月十日に日帰りコースで研修先を福岡の博多座に決定しました。尚、本年四月よりインターネットでホームページを開設しています。内外を問わず広くピーアールやアピールを促し、地域文化の振興に少しでも寄与できればと願っています。



「人生はにわかなり」 佐藤幸一先生の文化講演会を開催


講演は、3月14日就業改善センター（一の宮）にて開催され、佐藤幸一先生が作詞された歌の紹介で始まり「肥後にわか」の起源から説き起こし、阿蘇地の伝承芸能や文化活動が地域発展の力となること話され、そこに住む私たちの心構えや考え方を笑いをまじえてのお話は有意義な講演会となりました。佐藤幸一先生の著書やCDも紹介されました。40名の参加でした。

近年、会員が減少傾向にありますが、未加入グループや個人の方がおられましたら是非ご加入ください。文化協会は申すまでもなく「もやいの館」としてお互いに助け合い、協力し合い、その成果を分かち合う団体です。本年度も役員一同、計画されました事業に対し、一意専心の気持ちを持って対処して参りたいと思っております。温かいお力添えをお願い申し上げます。

終わりに皆様方の限りなご活躍と御健勝を御祈念申し上げます。とばとします。

ご挨拶
梅雨期も過ぎ去り、日々真夏の気候となりました。会員及び市民の皆様方にはますますご清祥のことと存じます。日頃から阿蘇市文化協会に対し絶大なご理解とご支援、ご協力をいただき深く感謝を申し上げます。二十二年度も既に中盤を迎え、鋭意当初の計画のもとに進めています。本年度第六回阿蘇市文化祭も来る十一月二日（火）・三日（水）として、現在まで二回の実行委員会の会議を開き、検討・協議を致しております。会員の皆様方には切磋琢磨して、その準備や稽古など日夜努力されておられると思います。年次を重ねるごとに優れた、充実した成果が披露されんことを期待し、切望して止まないところで。次に、一般会員の研修会実施につきましては、八月十日に日帰りコースで研修先を福岡の博多座に決定しました。尚、本年四月よりインターネットでホームページを開設しています。内外を問わず広くピーアールやアピールを促し、地域文化の振興に少しでも寄与できればと願っています。

ご挨拶
阿蘇の山々の緑が一番美しい季節となり、執務室から見える根子岳、高岳、中岳、往生岳、烏帽子岳、米塚を眺めながら、この景観を一日も早く世界文化遺産へ登録しようと思っております。ご承知のとおり、阿蘇の山々は「自然」として存在するだけでなく、古来からカルデラの中や外輪山に人々が住み、草原や森林を生活に生かし、田畑を耕し阿蘇の文化を形成しながら、阿蘇の景観を維持してきたのです。すなわち、阿蘇は自然遺産ではなく、人々が生活の中で守り育んできた「文化遺産」なのです。この「文化遺産」を未来に残し継承していくためには、このすばらしさを「世界文化遺産」として認めてもらい、その価値を高めてみんなで守り、継承していくことが大切です。阿蘇市を中心に、熊本県と阿蘇郡市の市町村が一体となって「世界文化遺産」としてユネスコに登録されるように、まずは草原、中央火口丘、米塚、中通古墳群、歴史の道豊後街道などを順次、国の文化財指定や文化的景観の選定を受けるために調査を進めています。（阿蘇神社は国指定重要文化財です。）文化協会に加盟して、あるいは生涯学習で文化活動を続けておられる方々が、また文化祭等で発表されるそれぞれが、長い歴史の中で継承されてきたものであることを思うと、すばらしいことと心から敬意を表します。



ご挨拶
阿蘇市長 新藤 新一
梅雨期も過ぎ去り、日々真夏の気候となりました。会員及び市民の皆様方にはますますご清祥のことと存じます。日頃から阿蘇市文化協会に対し絶大なご理解とご支援、ご協力をいただき深く感謝を申し上げます。二十二年度も既に中盤を迎え、鋭意当初の計画のもとに進めています。本年度第六回阿蘇市文化祭も来る十一月二日（火）・三日（水）として、現在まで二回の実行委員会の会議を開き、検討・協議を致しております。会員の皆様方には切磋琢磨して、その準備や稽古など日夜努力されておられると思います。年次を重ねるごとに優れた、充実した成果が披露されんことを期待し、切望して止まないところで。次に、一般会員の研修会実施につきましては、八月十日に日帰りコースで研修先を福岡の博多座に決定しました。尚、本年四月よりインターネットでホームページを開設しています。内外を問わず広くピーアールやアピールを促し、地域文化の振興に少しでも寄与できればと願っています。



ご挨拶
阿蘇市教育長 日吉 純夫
阿蘇の山々の緑が一番美しい季節となり、執務室から見える根子岳、高岳、中岳、往生岳、烏帽子岳、米塚を眺めながら、この景観を一日も早く世界文化遺産へ登録しようと思っております。ご承知のとおり、阿蘇の山々は「自然」として存在するだけでなく、古来からカルデラの中や外輪山に人々が住み、草原や森林を生活に生かし、田畑を耕し阿蘇の文化を形成しながら、阿蘇の景観を維持してきたのです。すなわち、阿蘇は自然遺産ではなく、人々が生活の中で守り育んできた「文化遺産」なのです。この「文化遺産」を未来に残し継承していくためには、このすばらしさを「世界文化遺産」として認めてもらい、その価値を高めてみんなで守り、継承していくことが大切です。阿蘇市を中心に、熊本県と阿蘇郡市の市町村が一体となって「世界文化遺産」としてユネスコに登録されるように、まずは草原、中央火口丘、米塚、中通古墳群、歴史の道豊後街道などを順次、国の文化財指定や文化的景観の選定を受けるために調査を進めています。（阿蘇神社は国指定重要文化財です。）文化協会に加盟して、あるいは生涯学習で文化活動を続けておられる方々が、また文化祭等で発表されるそれぞれが、長い歴史の中で継承されてきたものであることを思うと、すばらしいことと心から敬意を表します。

楽しかった

研修旅行

〜清和文楽〜

西村 伎久乃



宮地、内牧二カ所の出発地からバス三台で清和文楽を見に出かけた（総勢九十五名参加）。美しいページジュ色をした冬の原野、植えられた杉木立を縫ってやがてバスは清和文楽館に到着。

テレビで阿波の浄瑠璃を見たことがあるだけで、目の前で実際に見るのは初めてである。人形の操り方の基本の説明を受けた後、小泉八雲（Utagawa Heian）原作の「雪女」を鑑賞する。誰もが知っている話で、義太夫さんの語りは耳に心地よい。現代風の表現なので聞いている者にも十分理解できる。お雪とみの吉の楽しい生活、可愛い子どものお昼寝の様子など、語りと共に見

ている者を楽しませてくれる。人形を操る黒子たちは一つの人形に三人がついているのだが、人形の動きを引き立てて観客側から見えていて邪魔にはならない。『おてもやん』『五木の子守唄』の一節まで入り、大変楽しい。

ステージが終わり、人形を持たせてもらい記念撮影。時間があれば人形を操るのを試してみたいのだが、地産の食材でできた昼食を美味しく頂く。

終わりに、私たちを安全に運んでくださった和製クリントン・イーストウッドばりの運転手さん、皆さんありがとうございました！再見！

会員の活動を紹介します

身の程知らず

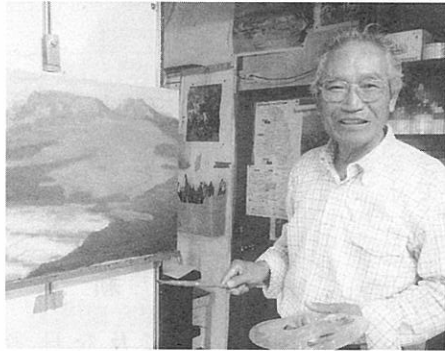
（絵画展回顧）

火曜会 山内 美範

昨年末から今年初めにかけて六十数日間、火曜会の主催で、旅館金時ロビーで絵画展（個展）を開催したところ、多くの方々のご参観を得ました。

退職後、絵画教室に参加して爾来二十余年、岩永、永田、金森の諸先生の指導の下、今日まで絵を描くことに生き甲斐を感じ、毎日楽しんでおります。その間の作品の中から二十六点出展しましたが、広い会場に己が作品を一堂に並べて見ることは恐らくないと思います。

福岡、宮崎、大分県内の各地及び天草等に写生旅行し、夜は宴会カラオケ等々の場面が彷彿と思われ出されます。しかし、外輪から見る阿蘇五岳は最高の画材ではなからうかと思えます。個展を機に阿蘇の風景に執着を持ち、楽しみたいと思えます。



絵画

阿蘇絵画「火曜会」が
あそ街角ギャラリー
で絵画展開催

火曜会 西村伎久乃



内牧の旧コアラ前に、市民と阿蘇市を訪問されたお客様の憩いの場として、阿蘇市が新たにギャラリーを四月十七日にオープン。第一号の利用者として、文化協会が後援して阿蘇絵画「火曜会」が絵画展を開催いたしました。会員の作品十八点が展示されステキな雰囲気のおかげで絵画を鑑賞し楽しむことができました。

期間は四月十七日から五月十八日まで開催され、多くの人に観賞していただきました。火曜会の絵画展につづいて写友会の皆さんが写真展を開催いたしました。

あそ街角ギャラリーは阿蘇市経済部商工観光課に申し込めば使用することが出来ます。文化協会の多くの教室の皆さん、ご利用ください。

茶道

お抹茶で
おもてなし

茶道表千家 家入社中

家入 恵子

風薫る五月、仙酔峡のつじ祭りも見事な花に誘われて遠くは長崎、北九州よりの来客で毎年賑わっています。

近年、中国からの観光客が目立ちます。私共、阿蘇神社楼門そばにて、訪れた観光客に一服のお茶でもおもてなしをしました。早朝より作って頂いた菓舗さとうの『阿蘇の白雪』。皆さん、こんなおいしいお菓子にアツアツのお抹茶を頂いて「ありがとう」の言葉を添えて去られます。お客様に喜んでいただくおいしいお茶をいつも心がけていますが、その言葉に疲れも吹き飛んでしまいます。世界に誇る阿蘇神社です。ここでお茶を通じて一の宮町の発展のため続けていきたいと思うこの頃です。



太極拳



琴(上迫田社中)



教室めぐり ③

琴の音色に魅せられて

坂梨 典子

同好会、上迫田社中。
市内より先生を迎えて、月に三回火曜日、午後一時より午後十時まで借りて、十名で一人ずつ就業センターの畳の部屋で練習しています。静かな中で、音色に惹かれつつ。会の皆は、文化祭出演はもとより、老人ホームなどへも訪問しています。童謡等を弾きますと、大変喜ばれます。先日「愛ライフ内牧」を訪問いたしました。
年に一回、お城まつりに社中より参加し、県立劇場で発表会が催されます。

太極拳 松本 玲子

目標……健康維持のため
学級委員……山口 義博・高村 禮子
指導者……松本 玲子

私たち阿蘇教室は、調身(姿勢を整えること)姿勢、調息(呼吸を整えること)呼吸、調心(心を整えること)精神統一を意識した健康法の太極拳を始めて五年目に突入しました。これも皆様が太極拳のすばらしさを感じとっていただいたためと思います。年齢も三十才から八十才代までと層も厚く、明るく楽しい教室です。

私はとても幸せです。二十四名の方々がほとんど休みも無く、辞める方もいらっしやらないからです。これからも太極拳を通して阿蘇の和を広げていきたいと思っています。

■阿蘇教室：月三回第一～三までの火曜日。10時～11時30分まで。四月～九月は内牧体育館。十月～三月はアゼリア。
■一の宮教室：月三回第一～三までの水曜日、アゼリア。13時30分～15時まで。



写友会

阿蘇写友会会長 村上 憲雄

現在、阿蘇写友会には十二名が籍をおいています。当会は約四十年の歴史も持っており、発足当時から在籍者も数名います。特徴は、先生がいない事です。そのため、メンバーそれぞれの個性・感性を活かした写真撮影を可能としています。この先生がいない写真クラブは県下でも珍しいことで、大抵のクラブには先生若しくはそれに近い存在の人がいて、指導が行われているのが現状です。

阿蘇写友会は、写真撮影に恵まれた環境を活かし、これからも会員一同切磋琢磨して、良い写真を撮り、阿蘇観光のPR等にも貢献していきたいと考えています。なお会員一同、新規入会者を待ち望んでいます。

生涯学習自主講座 フラダンス (チエリーフレッシユアの宮)

学級長 今村知津子

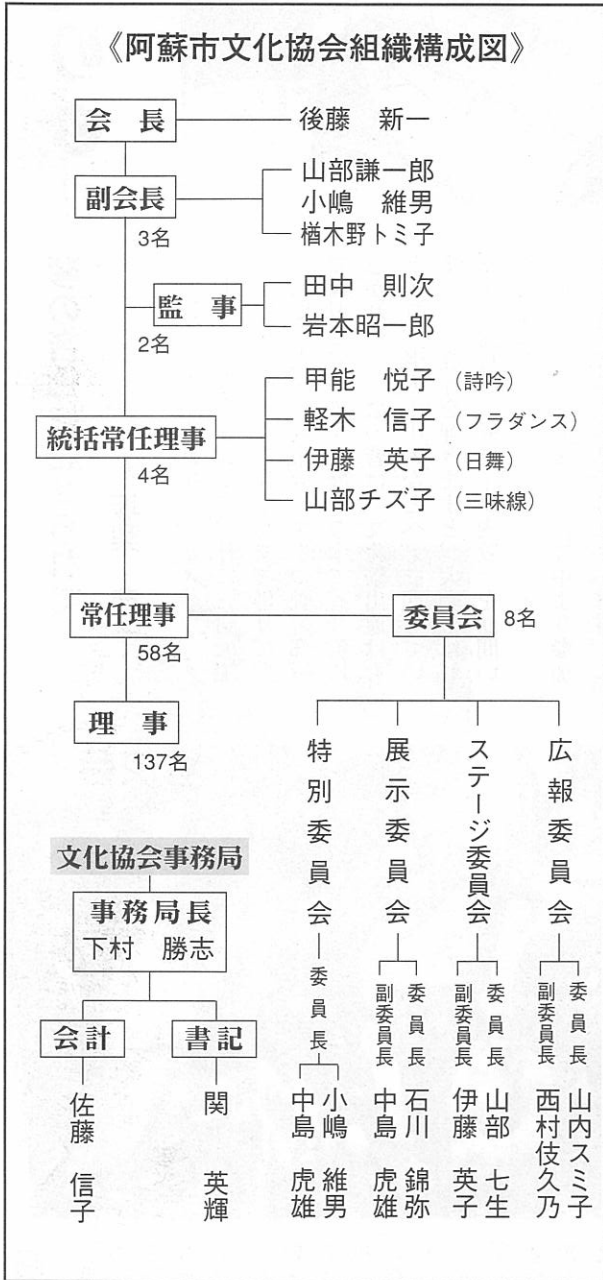
生涯学習自主講座フラダンスを始めて十年になります。渡辺先生と富野先生の指導のもと、月に二回の練習をしています。仲間はみんな最初からの人達で家族のようにして、休憩時間ではお茶を飲みながら楽しい時間を過ごしています。みんな年齢を重ねてきましたので、一人一人が自分の健康のためにも二時間の練習時間を一生懸命に頑張っています。また九州フラの発表会が市民会館でありますので、出演しています。年に二～三回、病院や老人ホームの慰問をしています。大変感謝されています。これからも生きがいを感じながら、健康づくりとボケ防止のため頑張っていきます。

事務局だより

事務局長 下村 勝志

第1回理事会が平成22年6月18日(金)開催され、役員改選が行なわれ、組織図のとおり承認されました。(任期は平成23年3月末まで)

《阿蘇市文化協会組織構成図》



お知らせ

●第6回 文化祭開催要領を決定●

1 趣旨

阿蘇市内文化の向上及び普及に努め、会員及び団体相互の連絡協調と親睦・融和を図り、成果発表の場として地域文化の振興に寄与することを趣旨とする。

2 主催…阿蘇市文化協会

3 共催…阿蘇市・阿蘇市教育委員会・熊本県文化協会

4 後援…阿蘇市内小学校・中学校・市内福祉関係団体

5 開催期日及び時間…平成22年11月2日～3日(2日間)

6 開催場所及び駐車場

阿蘇市立体育館全施設(第2体育館・武道館)

駐車場は常設駐車場・公民館前広場・体育館横グラウンド

7 開催の内容…ステージ部門・展示部門・広報部門

8 実行委員会の構成と任期

本協会の規約第5条中、常任理事以上で構成し、任期は立ち上げの日から文化祭の反省会の日までとする。

9 この要領以外に必要な事項は別に実行委員会で定める。

10 この要領は平成22年6月18日から適用する。

●一般研修で福岡「博多座」を見学します●

平成22年度一般研修事業として福岡「博多座」8月公演の宝塚歌劇を鑑賞いたします。

宝塚歌劇星組公演ミュージカル「ロミオとジュリエット」

*原作：ウイリアム・シェイクスピア

*場所：福岡「博多座」

*日時：8月10日(火)

出発/午前8時30分 帰着予定/午後6時30分
集合場所は参加者に別途連絡いたします。

*人員：先着80名(希望者多数のため当初連絡から変更)キャンセルができません。ご注意ください。

第15回阿蘇観月茶会の開催について

●開催日時

平成22年9月25日(土) 午後5時30分開場

●開催場所

阿蘇農村環境改善センター

※ミニコンサート開演：午後7時

福居悠子さん ～故郷 阿蘇を唄う～

会員募集

阿蘇市文化協会では、新会員を年間を通じて募集中です。連絡をお待ちしています。

*連絡先

阿蘇市文化協会事務局

☎0967-22-2223(下村)

広報部

町村合併直後に誕生した阿蘇市文化協会も、六年目、第十回の広報を発行することになりました。最初の頃は、このままでもうまく運営していくことが出来るだろうかと不安な気持ちでしたが、多くの方々のご協力のお陰で、阿蘇市誕生を祝う立派な文化祭が出来ました。お力添え頂きました方々に感謝申し上げます。私たちが広報部は、本年度も出来るだけ早くから準備にかかり、よりすばらしい文化祭ができますように頑張ります。皆様のご支援、ご協力をよろしく願っています。

《広報部》

- 山内スミ子
- 西村伎久乃
- 森トミ
- 市原ふみ
- 岩瀬洋子
- 後藤さゆり

